

地域経済分析システム（RESAS）について

地域経済の「見える化」に向けた取り組み



令和4年2月7日

経済産業省 地域経済産業調査室

RESAS（地域経済分析システム）の概要

- 地域経済を活性化する上で、**地域の現状・実態の正確な把握**が必要不可欠。
- このため、地域経済に関連する様々な**ビッグデータを「見える化」するシステム（RESAS）**を構築し、地方創生版・三本の矢の「情報支援」として、2015年4月より提供。
- 地域のデータ分析の「入り口」として、**初心者でも簡単に使えるシステムを実現**。各自治体が「地方版まち・ひと・しごと創生総合戦略」のKPIを設定する際など、地域政策の現場で幅広く活用。

地域経済分析システム（RESAS）マップ一覧

①人口マップ



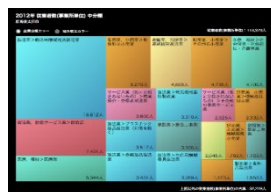
人口推計・推移、人口ピラミッド、転入転出等が地域ごとに比較しながら把握可能

②地域経済循環マップ



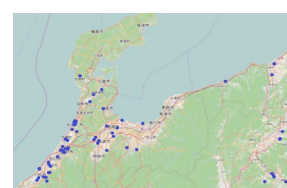
自治体の生産・分配・支出におけるお金の流入・流出が把握可能

③産業構造マップ



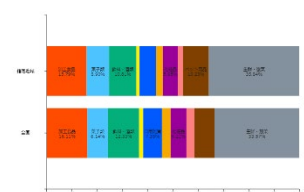
地域の製造業、卸売・小売業、農林水産業の構造が把握可能

④企業活動マップ



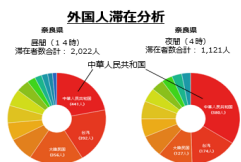
地域の創業比率や黒字赤字企業比率、特許情報等が把握可能

⑤消費マップ



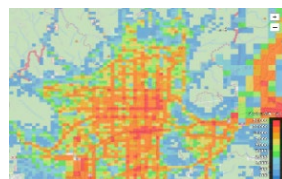
POSデータによる消費の傾向や外国人の消費構造が把握可能

⑥観光マップ



国・地域別外国人の滞在状況等のインバウンド動向や、宿泊者の動向等が把握可能

⑦まちづくりマップ



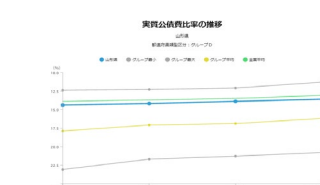
人の流動や事業所立地動向、不動産取引状況など、まちづくり関係の情報が把握可能

⑧医療・福祉マップ



地域の雇用や医療・介護について、需要面や供給面からの把握が可能

⑨地方財政マップ



各自治体の財政状況が把握可能

総メニュー数の推移

<スタート時> <現在>
25メニュー (2015年) **81メニュー** (2022年2月)
 約231万PV (2015年) 約859万PV (2021年)
 ※現在公開中のメニュー数

地域経済分析システム (RESAS) マップ一覧

1. 人口マップ

- 1-1. 人口構成
- 1-2. 人口増減
- 1-3. 人口の自然増減
- 1-4. 人口の社会増減
- 1-5. 新卒者就職・進学
- 1-6. 将来人口推計
- 1-7. 人口メッシュ
- 1-8. 将来人口メッシュ

2. 地域経済循環マップ

- 2-1. 地域経済循環図
- 2-2. 生産分析
- 2-3. 分配分析
- 2-4. 支出分析

3. 産業構造マップ

- <全産業>
 - 3-1-1. 全産業の構造
 - 3-1-2. 稼働力分析
 - 3-1-3. 企業数
 - 3-1-4. 事業所数
 - 3-1-5. 従業者数 (事業所単位)
 - 3-1-6. 付加価値額 (企業単位)
 - 3-1-7. 労働生産性 (企業単位)
- <製造業>
 - 3-2-1. 製造業の構造
 - 3-2-2. 製造業の比較
 - 3-2-3. 製造品出荷額等
- <小売・卸売業>
 - 3-3-1. 商業の構造
 - 3-3-2. 商業の比較
 - 3-3-3. 年間商品販売額
- <農業>
 - 3-4-1. 農業の構造
 - 3-4-2. 農業産出額
 - 3-4-3. 農地分析
 - 3-4-4. 農業者分析

<林業>

- 3-5-1. 林業総収入
- 3-5-2. 山林分析
- 3-5-3. 林業者分析

<水産業>

- 3-6-1. 海面漁獲物等販売金額
- 3-6-2. 海面漁船・養殖面積等分析
- 3-6-3. 海面漁業者分析
- 3-6-4. 内水面漁獲物等販売金額
- 3-6-5. 内水面漁船・養殖面積等分析
- 3-6-6. 内水面漁業者分析

<雇用>

- 3-7-1. 一人当たり賃金
- 3-7-2. 有効求人倍率
- 3-7-3. 求人・求職者

4. 企業活動マップ

<企業情報>

- 4-1-1. 表彰・補助金採択
- 4-1-2. 創業比率
- 4-1-3. 黒字赤字企業比率
- 4-1-4. 中小・小規模企業財務比較

<海外取引>

- 4-2-1. 海外への企業進出動向
- 4-2-2. 輸出入取引
- 4-2-3. 企業の海外取引額分析

<研究開発>

- 4-3-1. 研究開発費の比較
- 4-3-2. 特許分布図

5. 消費マップ

- 5-1. 消費の傾向 (POSデータ)
- 5-2. From-to分析 (POSデータ)
- 5-3. 外国人消費の比較 (クレジットカード)
- 5-4. 外国人消費の構造 (クレジットカード)
- 5-5. 外国人消費の比較 (免税取引)
- 5-6. 外国人消費の構造 (免税取引)
- 5-7. キャッシュレス加盟店数 (ポイント還元事業)
- 5-8. キャッシュレス決済データ (ポイント還元事業)

6. 観光マップ

- 6-1. 目的地分析
- 6-2. From-to分析 (宿泊者)
- 6-3. 宿泊施設
- 6-4. 外国人訪問分析
- 6-5. 外国人滞在分析
- 6-6. 外国人メッシュ
- 6-7. 外国人入出国空港分析
- 6-8. 外国人移動相関分析

7. まちづくりマップ

- 7-1. From-to分析 (滞在人口)
- 7-2. 滞在人口率
- 7-3. 通勤通学人口
- 7-4. 流動人口メッシュ
- 7-5. 建物利用状況
- 7-6. 事業所立地動向
- 7-7. 不動産取引
- 7-8. 近距離移動時間分析
- 7-9. 国内移動時間分析

8. 医療・福祉マップ

- 8-1. 医療需給
- 8-2. 介護需給

9. 地方財政マップ

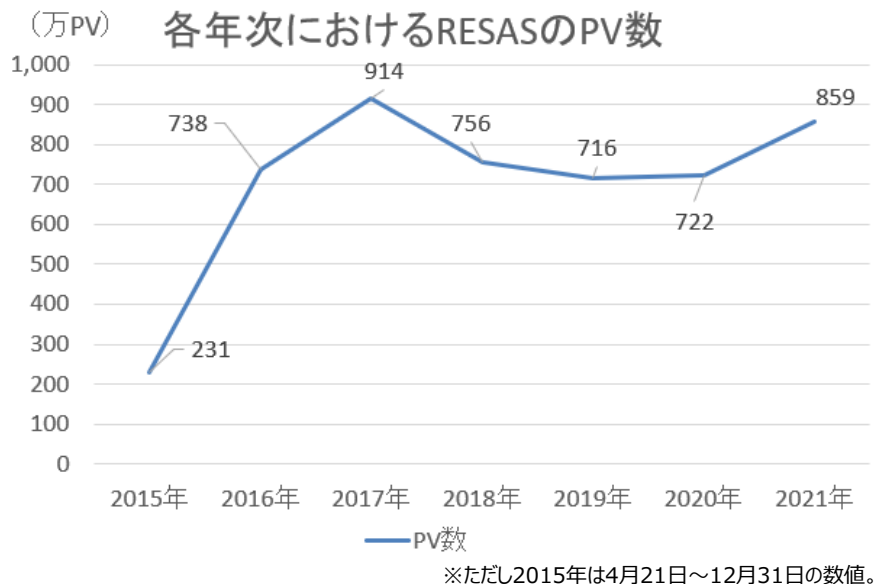
- 9-1. 自治体財政状況の比較
- 9-2. 一人当たり地方税
- 9-3. 一人当たり市町村民税法人分
- 9-4. 一人当たり固定資産税

凡例

- 赤字 : 2021年12月23日データ更新メニュー
- 青字 : 2021年2月12日データ再編メニュー

RESASのPV数について

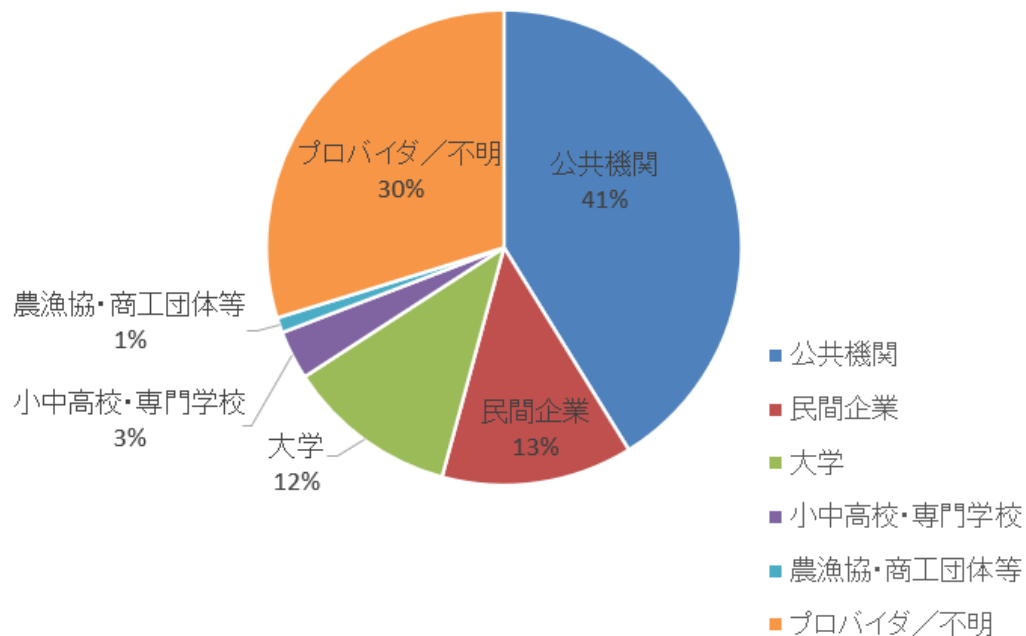
- 最近のPV数は増加傾向にあり2021年では**約859万PV**を記録。
- 主に人口や観光、産業、地域経済循環にアクセスが多い。



○2021年PV数ランキング上位10メニュー

順位	マップ名	メニュー名	PV数
1	人口マップ	人口構成	653,913
2	観光マップ	目的地分析	341,889
3	人口マップ	人口増減	323,837
4	観光マップ	From-to分析 (宿泊者)	234,528
5	産業構造マップ	全産業の構造	212,362
6	地域経済循環マップ	生産分析	203,296
7	人口マップ	人口の社会増減	188,392
8	地域経済循環マップ	地域経済循環図	151,486
9	産業構造マップ	稼ぐ力分析	135,690
10	観光マップ	外国人訪問分析	126,579

2021年1年間におけるアクセス元の傾向



(資料) いずれも地域経済産業調査室調べ

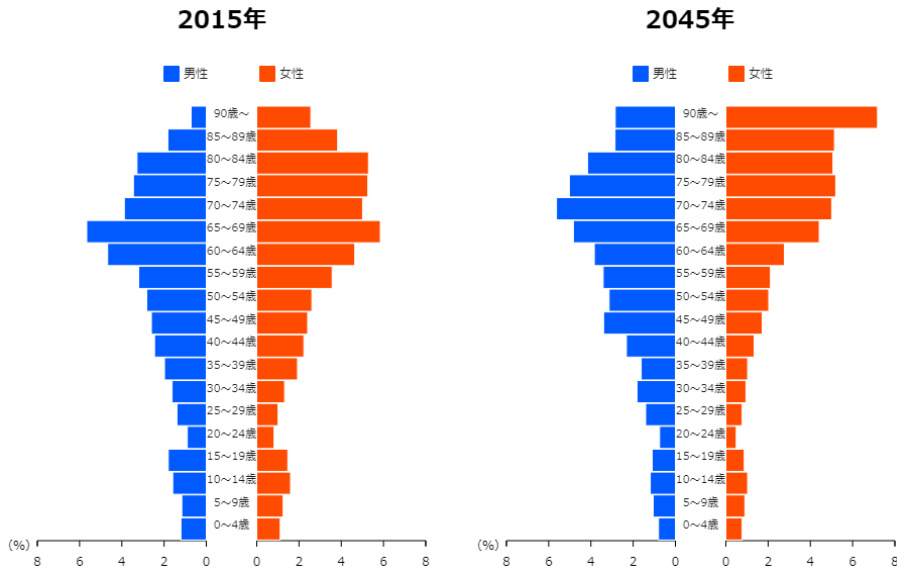
人口構成

(出典：総務省「人口推計」「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」)

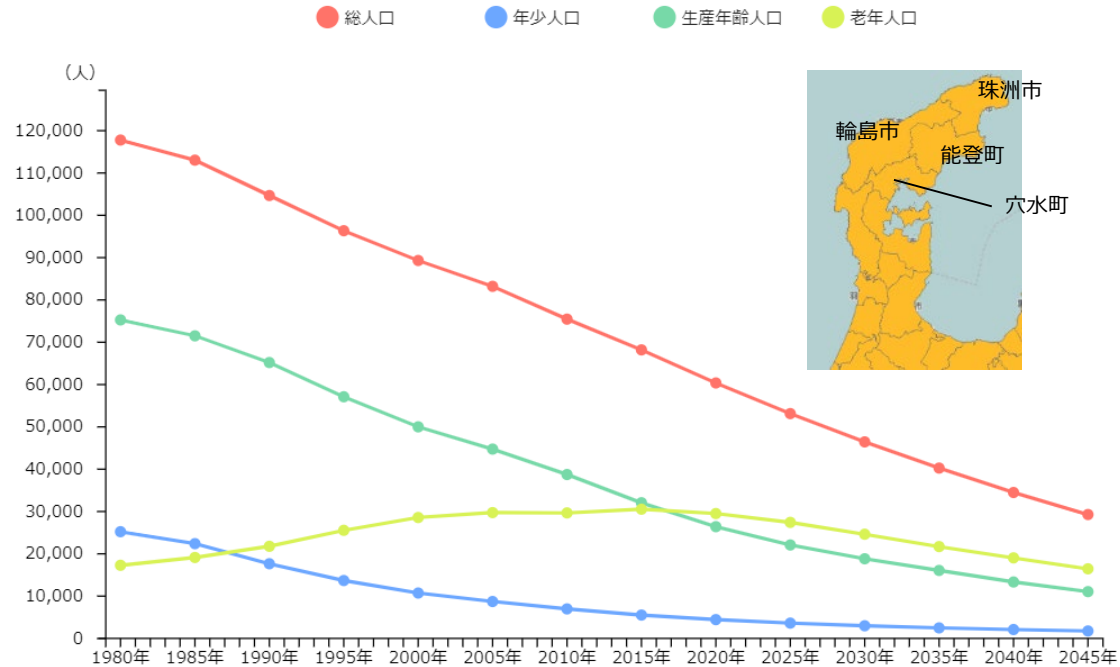
- 都道府県・市区町村単位で、年齢階級別（推移は年齢3区分別）に人口構成や人口推移を人口ピラミッドや折れ線グラフの形で表示することで、今後のインフラ整備の方向性、医療・福祉政策等を検討することができる。
- また、複数自治体をまとめる形で人口構成や人口推移を把握・予想することができるため、今後の近隣自治体等との政策連携の議論にも活用できる。

※ 都道府県単位のデータは、1960年から2045年、市区町村単位のデータは、1980年から2045年（いずれも5年刻み）。

人口ピラミッドを表示（石川県珠洲市）



複数地域を合算した人口推移を表示
（「奥能登」4市町（珠洲市、輪島市、能登町、穴水町））



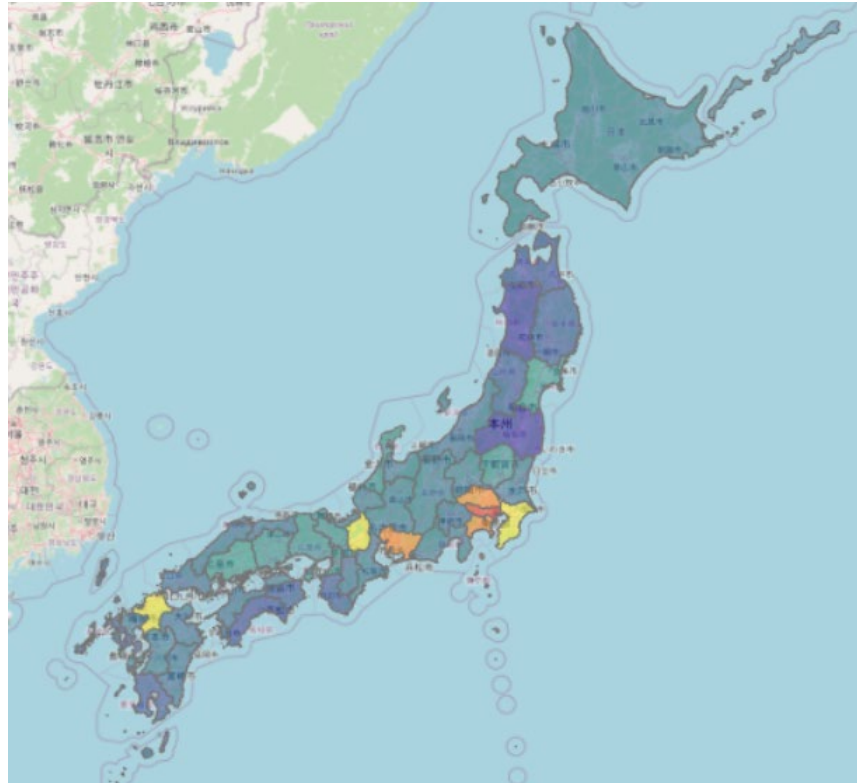
人口増減

(出典：総務省「国勢調査」、厚生労働省「人口動態調査」他)

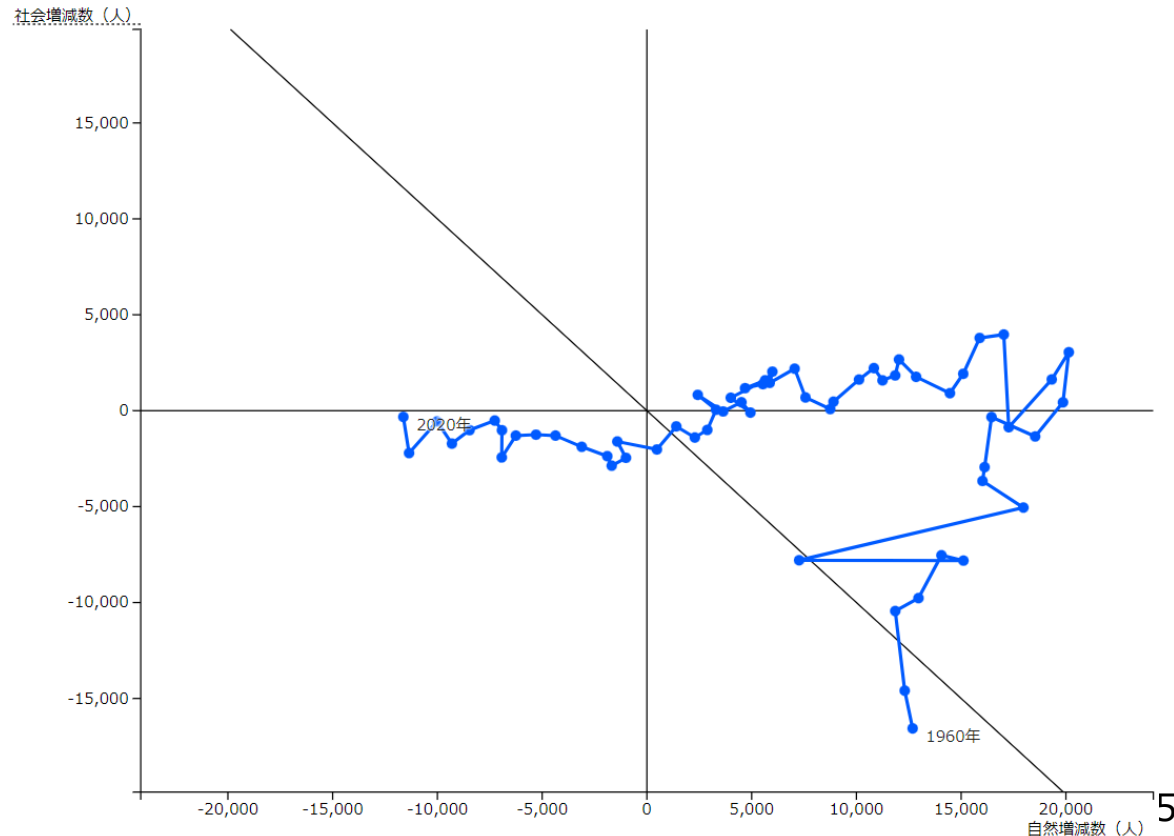
- 都道府県・市区町村単位で、人口の増減率を表示できる。また、長期的な人口の増減の要因を自然増減（出生数、死亡数）と社会増減（転入数、転出数）に分けて分析することができ、人口維持のための要因別の施策について検討することができる。

※人口増減のデータは、都道府県単位では、1960年から2045年、市区町村単位では、1980年から2045年（いずれも5年刻み）。人口の自然増減・社会増減のデータは、都道府県単位では、1960年から2020年、市区町村単位では、1994年から2020年（いずれも毎年）。

人口増減率をヒートマップで表示



人口の自然増減と社会増減の推移を表示（群馬県）



人口の自然増減－地域少子化・働き方指標（散布図）

（出典：厚生労働省「人口動態調査」、総務省「国勢調査」「就業構造基本調査」他）

- 都道府県・市区町村単位で、少子化関係指標、働き方関係等指標を散布図で表示することにより、その地域の合計特殊出生率と各指標の関係性の把握や、出生率を向上させる上で参考となる地域を見つけることなどに役立てることができる。

少子化関係指標で分析

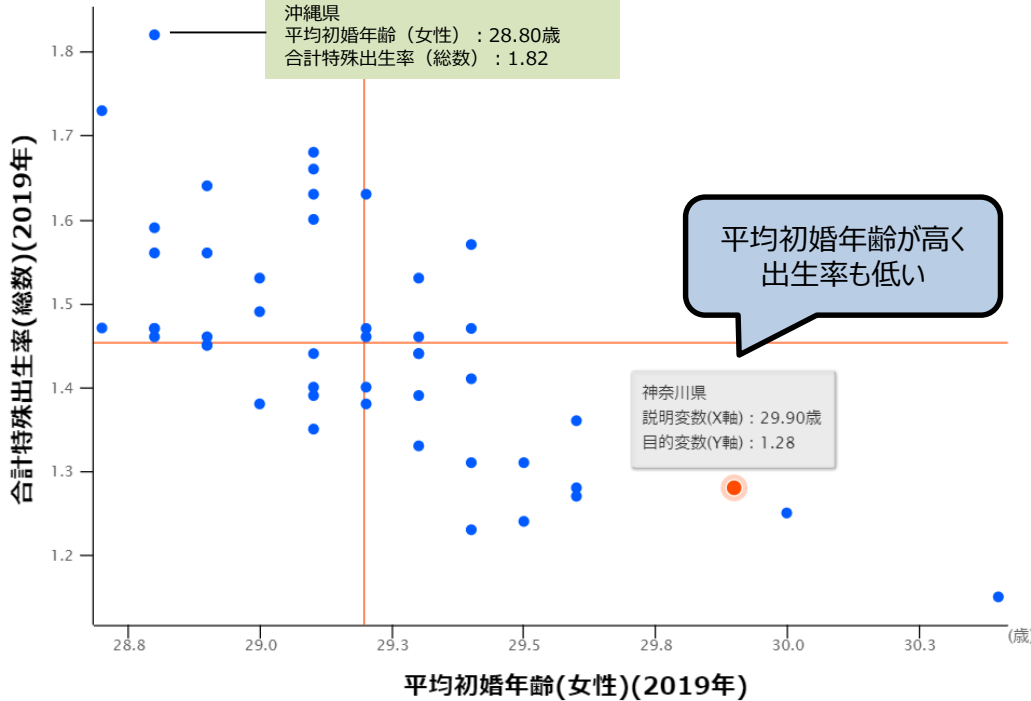
指定地域：神奈川県

平均初婚年齢が低く
出生率も高い

沖縄県
平均初婚年齢（女性）：28.80歳
合計特殊出生率（総数）：1.82

平均初婚年齢が高く
出生率も低い

神奈川県
説明変数(X軸)：29.90歳
目的変数(Y軸)：1.28



働き方関係等指標で分析

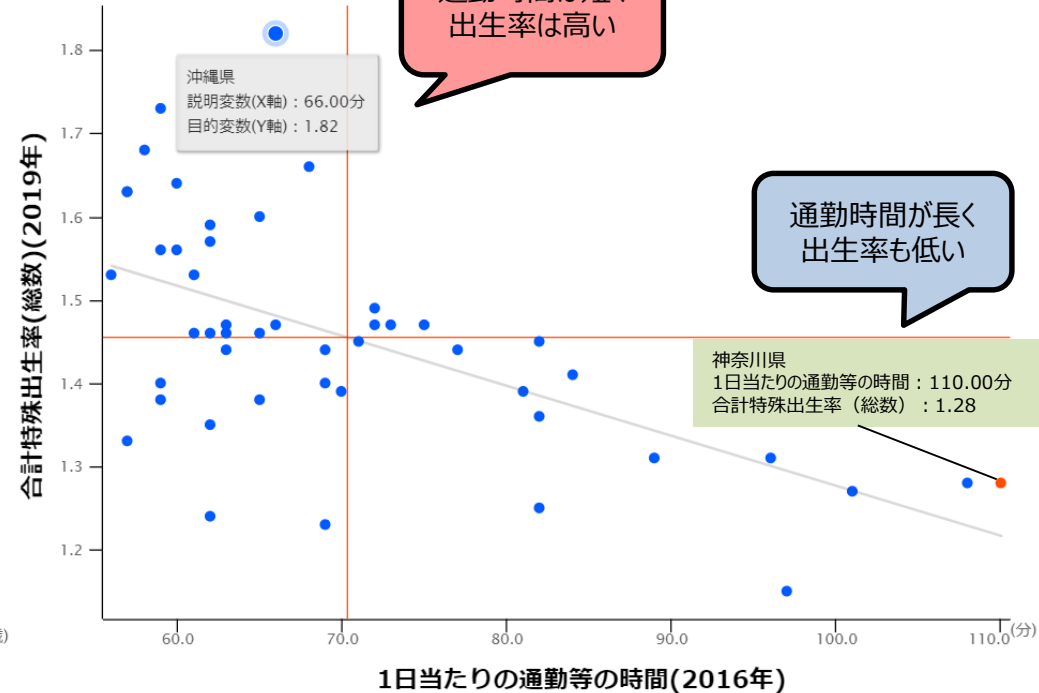
指定地域：神奈川県

通勤時間は短く
出生率が高い

沖縄県
説明変数(X軸)：66.00分
目的変数(Y軸)：1.82

通勤時間が長く
出生率も低い

神奈川県
1日当たりの通勤等の時間：110.00分
合計特殊出生率（総数）：1.28



人口の社会増減

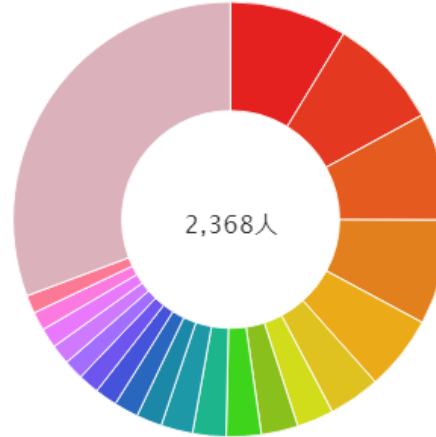
(出典：総務省「住民基本台帳人口移動報告」)

- 自治体の転入・転出の状況に関連するデータを分析し、転出の多い地域や年齢、性別などを把握することで、より効果的なUIターン施策を検討することができる。



転入超過数内訳

総数



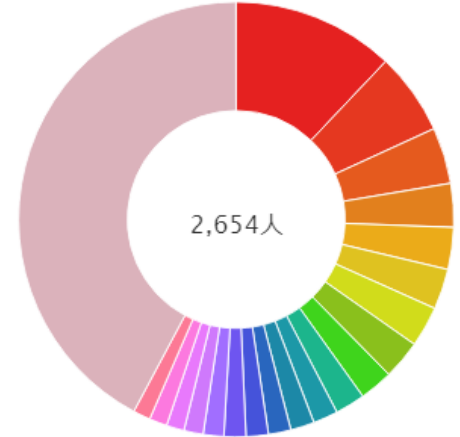
- 1位 岡山県倉敷市 206人 (8.70%)
- 2位 岡山県備前市 198人 (8.36%)
- 3位 岡山県玉野市 189人 (7.98%)
- 4位 岡山県津山市 185人 (7.81%)
- 5位 広島県福山市 132人 (5.57%)
- 6位 岡山県高梁市 91人 (3.84%)
- 7位 岡山県吉備中央町 65人 (2.74%)
- 7位 岡山県井原市 65人 (2.74%)
- 9位 高知県高知市 61人 (2.58%)
- 10位 岡山県笠岡市 59人 (2.49%)

Top10のうち、8地域は岡山県内。

岡山県岡山市
2020年

転出超過数内訳

総数



- 1位 大阪府大阪市 320人 (12.06%)
- 2位 岡山県総社市 162人 (6.10%)
- 3位 広島県広島市 111人 (4.18%)
- 4位 大阪府豊中市 86人 (3.24%)
- 5位 京都府京都市 83人 (3.13%)
- 6位 大阪府吹田市 80人 (3.01%)
- 6位 兵庫県神戸市 80人 (3.01%)
- 8位 愛知県名古屋 77人 (2.90%)
- 9位 神奈川県川崎市 66人 (2.49%)
- 10位 神奈川県横浜 59人 (2.22%)

Top10のうち、7地域は近畿か中国地域。

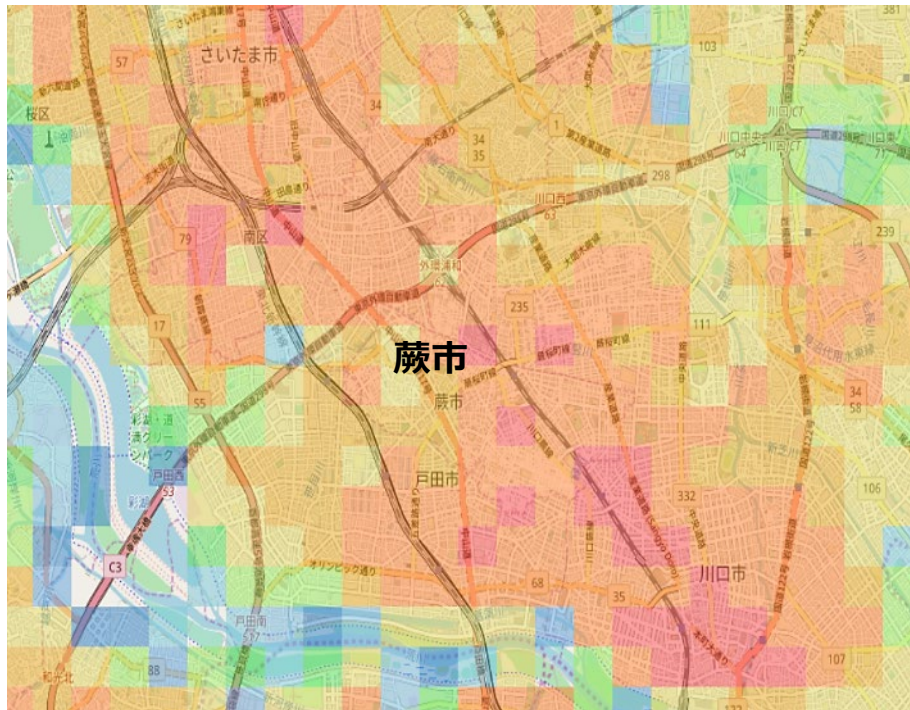
人口メッシュ

(出典：総務省「国勢調査に関する地域メッシュ統計」)

- 500mメッシュ単位で「国勢調査」の総人口、男女別人口、世帯数、1世帯当たり人口について、総数、増減数、増減率を、ヒートマップにより把握することができる。
 - また、指定地域内（都道府県・市区町村）のメッシュの分布状況について、度数分布図の形で把握したり、さらには、任意の地域を複数選択して、推移を折れ線グラフで比較することができる。
 - これらにより、地域における人口及び世帯数の分布状況を詳細に把握することができる。
- ※データは2005年、2010年、2015年。

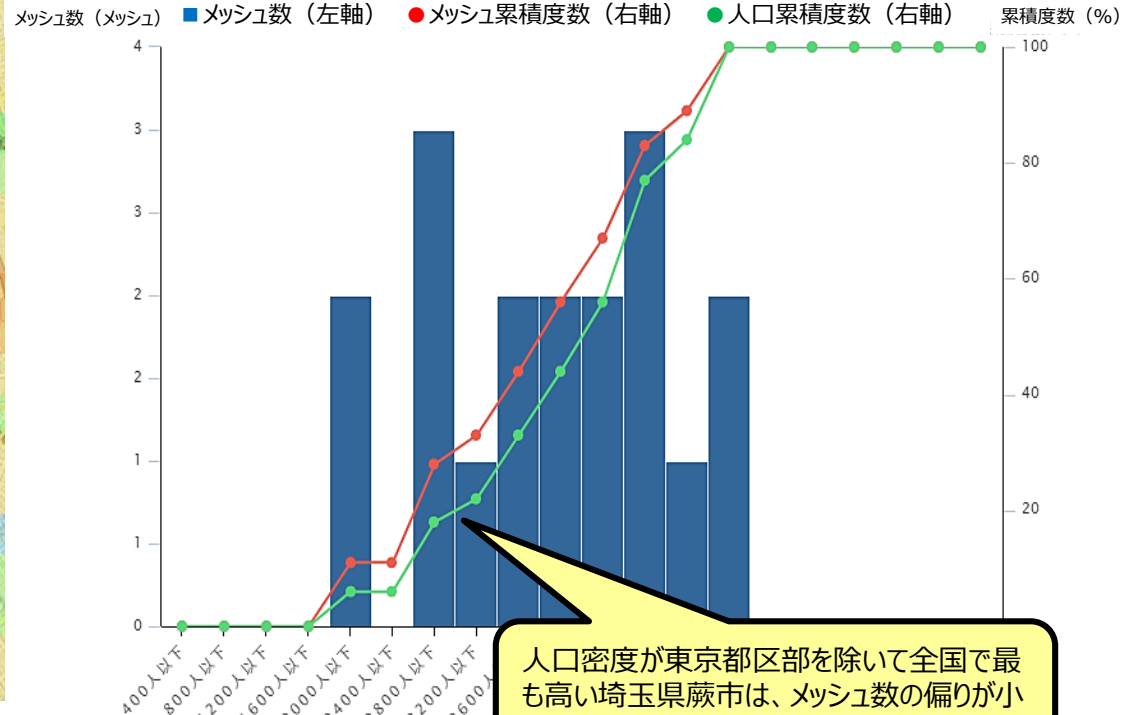
人口メッシュ：総数

2015年
埼玉県蕨市



区分メッシュ度数分布図（総数）

2015年
埼玉県蕨市
総人口



人口密度が東京都区部を除いて全国で最も高い埼玉県蕨市は、メッシュ数の偏りが小さく、市内の人口分布は均等に近い。

将来人口メッシュ（施設周辺の将来人口）

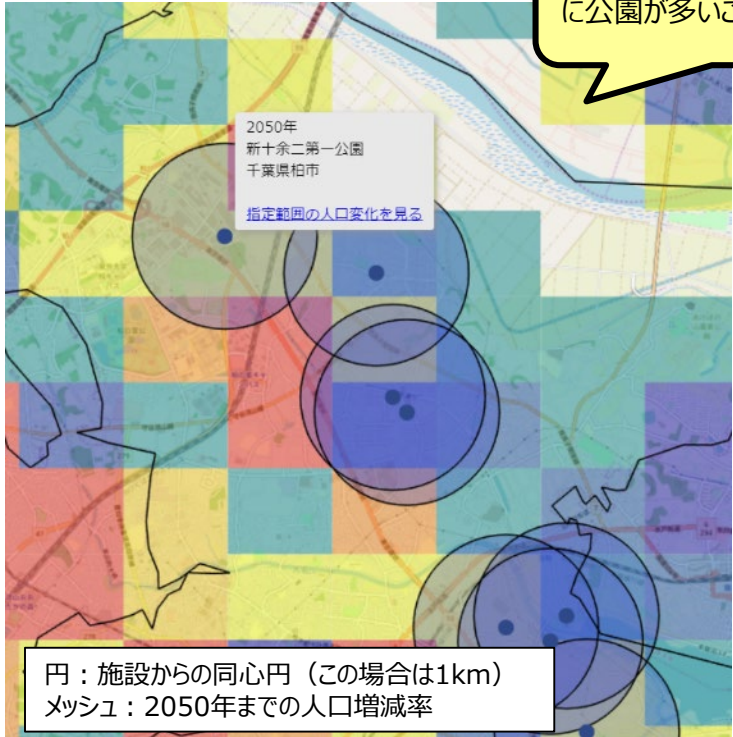
（出典：国土交通省「メッシュ別将来人口推計」「国土数値情報」） ※令和3年2月より、まちづくりマップの施設周辺人口を統合しました。

- 2015年人口及び将来推計人口について、総数、増減数、増減率を1kmメッシュ単位でヒートマップにより表示したうえで、各種施設（市役所・区役所、図書館、体育館、公民館、公園）から指定した距離（100m～10km）に居住する人口が、どのように変化するかをグラフで表示する。
 - この分析により、今後の施設需要の動向を把握でき、まちづくりの検討に活用することができる。
- ※データは2015年、2020年、2030年、2040年、2050年。

表示する施設：公園

2050年
千葉県柏市

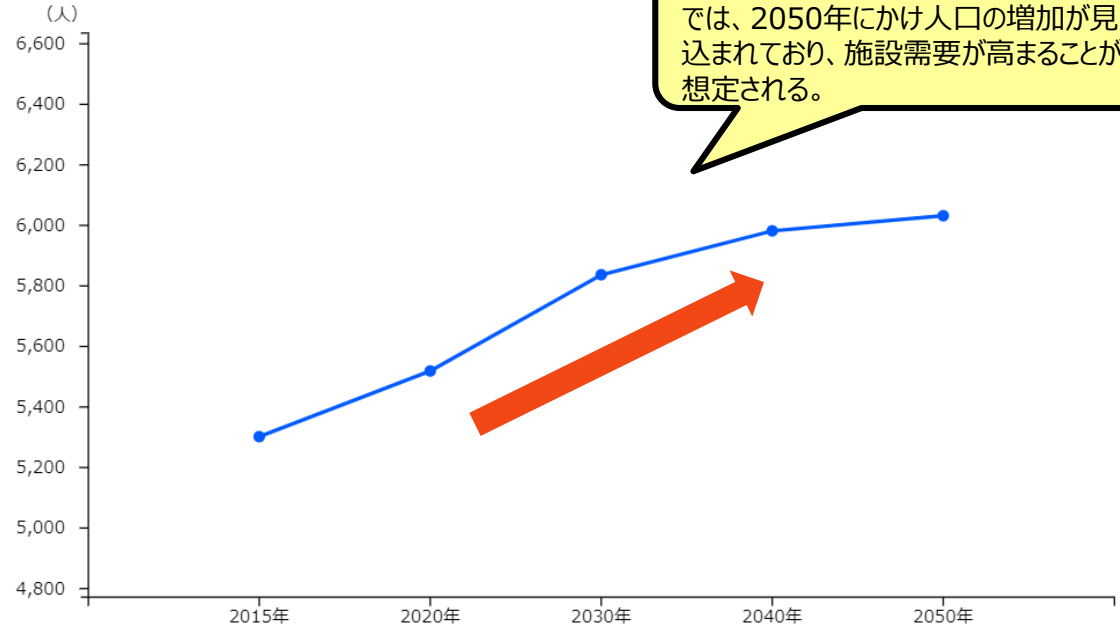
人口の減少が想定されるエリア
に公園が多いことが分かる



施設のカバー人口の変化

千葉県柏市
(新十余二第一公園)

● 施設のカバー人口の変化



事業所立地動向

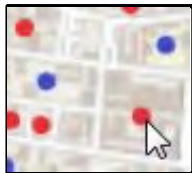
(出典：日本ソフト販売株式会社「電話帳データ」)

●電話帳に搭載されている約500万件の事業所を産業分類別にマップ上に表示することで、例えば商店街単位で事業所の集積状況を把握できる。また、時系列で見ることで、過去8年間、どのように当該地域の事業所・店舗が移り変わっていったかなど地域の事業所の立地状況の推移を把握できる。

※データは2011年から2021年まで年次で電話帳に搭載されている事業所の住所データ（番地単位）を表示。

事業所の集積状況を把握

点にマウスポインタをあわせると、事業所情報を表示。

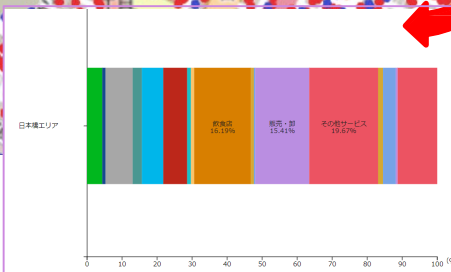


- 東京都中央区
- 木下歯科医院
 - 錦龍菜館
 - たこ焼きはちはち
 - いろは寿司
 - 珍竹林

選択した地域の業種の割合を表示。

選択した任意の地域一覧（10文字以内）

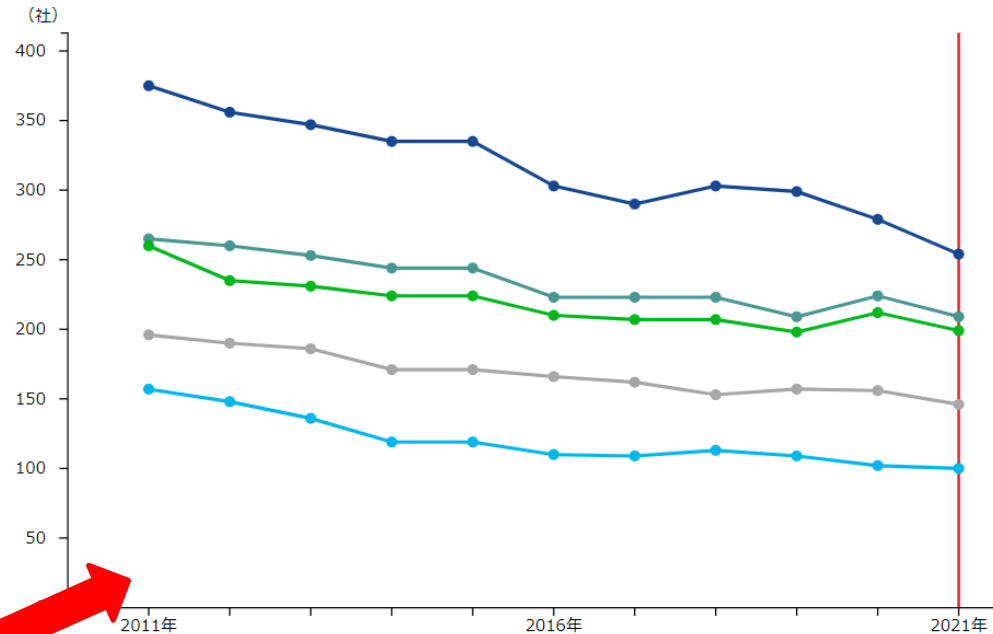
日本橋エリア



選択地域内の産業別推移

選択地域：日本橋エリア
 選択産業：すべての大分類

日本橋エリア



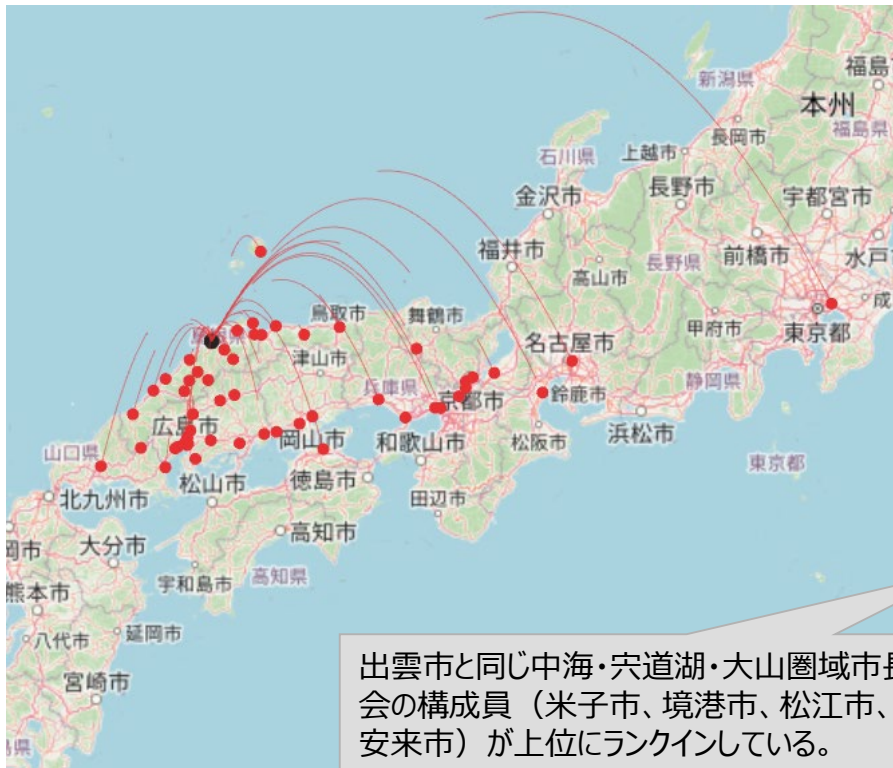
- その他サービス
- 飲食店
- 販売・卸
- 二次産業 (製造・加工)
- マネー&ファイナンス (金融・保険・証券)

From-to分析（滞在人口）

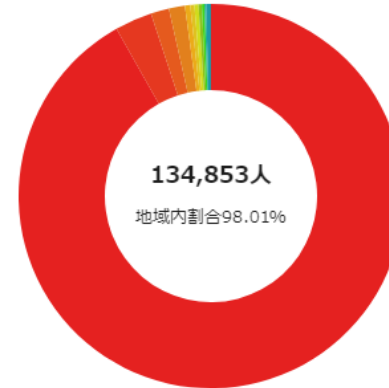
（出典：日本ソフト販売株式会社「電話帳データ」）

- ある市区町村に滞在した人が、どこの都道府県・市区町村から来たかを、平日・休日別、時間帯別、性別、年代別の滞在人口を表示することができる。様々な属性ごとの人の移動の動向を把握することで、自地域に人を呼び込む施策など、まちづくり戦略の立案に活用できる。
- 出雲市内に滞在する人口がどこから来たのか見てみると、県内は隣接する松江市、雲南市、太田市が多く、県外は米子市、福山市、境港市などの隣接する鳥取県や広島県の市町村が多い。

滞在人口の表示（島根県出雲市）



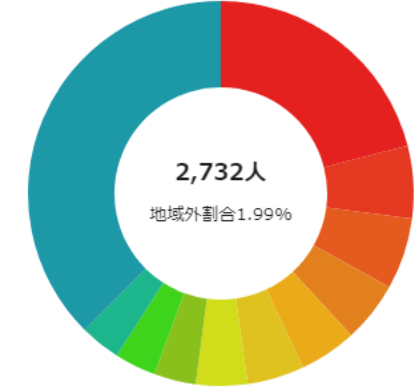
島根県内から出雲市への滞在人口
2021年6月(休日・14時)総数



滞在人口/都道府県内ランキング 上位10件

- 1位 島根県出雲市 123,827人 (91.82%)
- 2位 島根県松江市 4,219人 (3.13%)
- 3位 島根県雲南市 2,068人 (1.53%)
- 4位 島根県大田市 1,809人 (1.34%)
- 5位 島根県浜田市 607人 (0.45%)
- 6位 島根県奥出雲町 460人 (0.34%)
- 7位 島根県江津市 460人 (0.34%)
- 8位 島根県安来市 372人 (0.28%)
- 9位 島根県益田市 295人 (0.22%)
- 10位 島根県飯南町 194人 (0.14%)

島根県外から出雲市への滞在人口
2021年6月(休日・14時)総数



滞在人口/都道府県外ランキング 上位10件

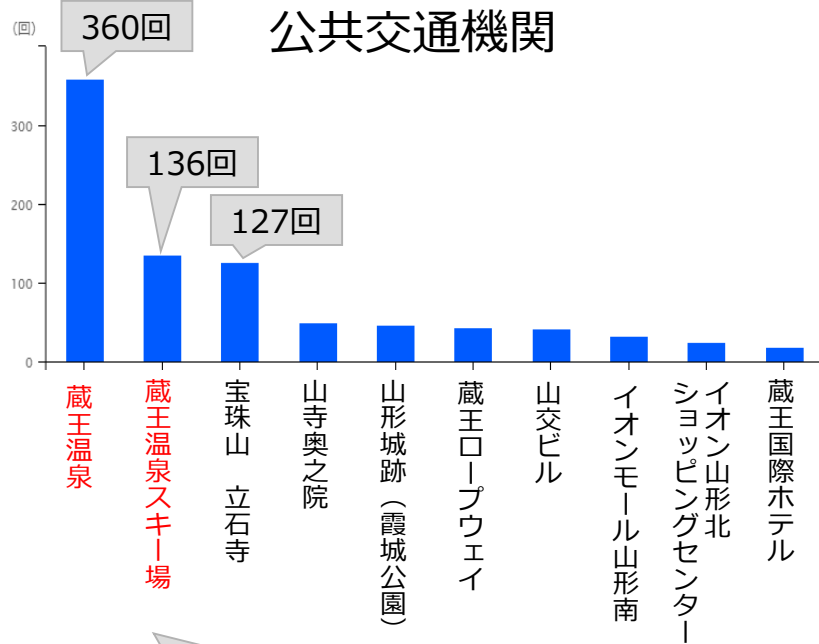
- 1位 鳥取県米子市 574人 (21.01%)
- 2位 広島県福山市 166人 (6.08%)
- 3位 鳥取県境港市 164人 (6.00%)
- 4位 鳥取県鳥取市 139人 (5.09%)
- 5位 広島県広島市安佐南区 131人 (4.80%)
- 6位 広島県広島市西区 131人 (4.80%)
- 7位 広島県三次市 118人 (4.32%)
- 8位 広島県呉市 96人 (3.51%)
- 9位 広島県広島市中区 95人 (3.48%)
- 10位 広島県東広島市 93人 (3.40%)

目的地分析①

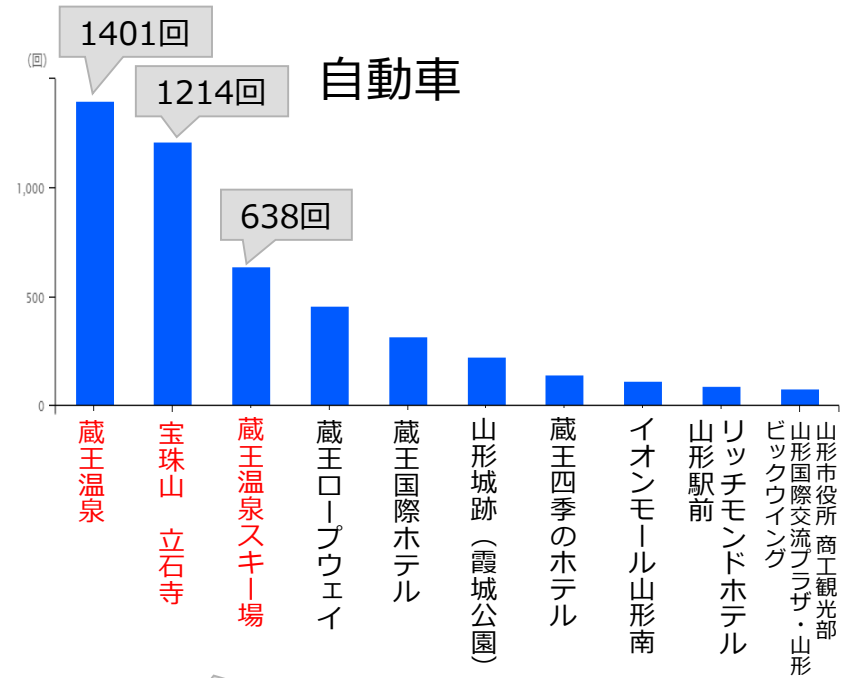
(出典：株式会社ナビタイムジャパン「経路検索条件データ」)

- 観光地の検索回数や出発地を分析することで、どの観光施設やどの地域に対して観光PRを重点的に展開すべきかの検討に活用することができる。

山形県山形市で最も検索されたところ (2020年、休日)



1位と2位が蔵王温泉、蔵王温泉スキー場となっており、他と比較して特に多く検索されていることがわかる。



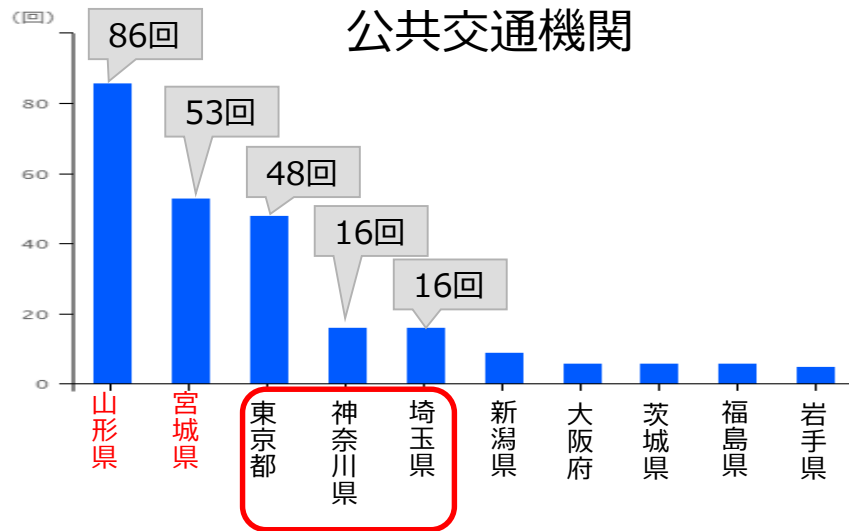
公共交通機関での検索と同様に蔵王温泉が1位となっているが、宝珠山立石寺の検索回数が2位にあり、宝珠山立石寺については、主に自動車を利用しての移動を考えている人が多いことがわかる。

目的地分析②

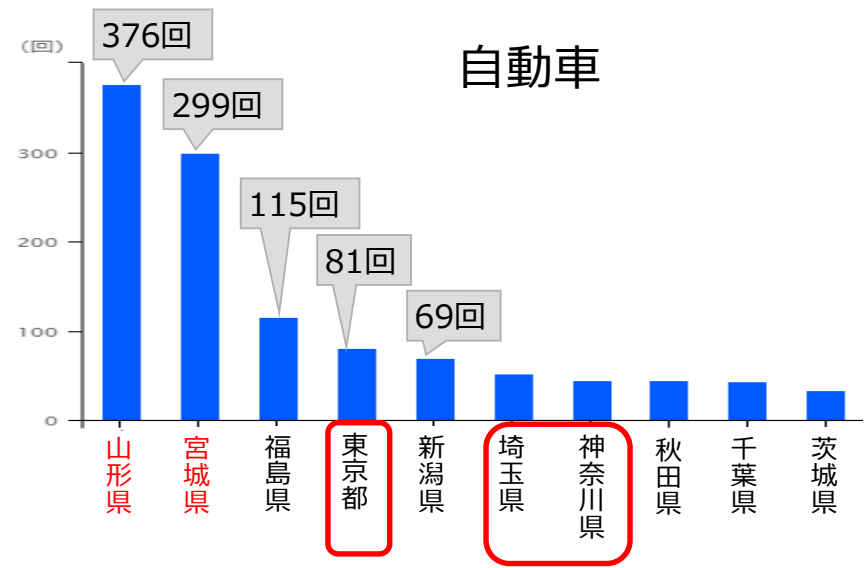
(出典：株式会社ナビタイムジャパン「経路検索条件データ」)

- 公共交通機関を利用した検索では、山形県、宮城県に続いて東京都、神奈川県、埼玉県の関東エリアが上位に入っている。
- 自動車を利用した検索は、山形県と宮城県が他の県と比較して検索回数が特に多くなっている。

蔵王温泉を目的地とした際の出発地一覧
(2020年、休日)



東京都、神奈川県、埼玉県などにPRをする際は公共交通機関を利用したPRが効果的？



公共交通機関を利用した検索と比較すると近隣エリアの順位が上がり、関東エリアの順位が下がっていることがわかる。

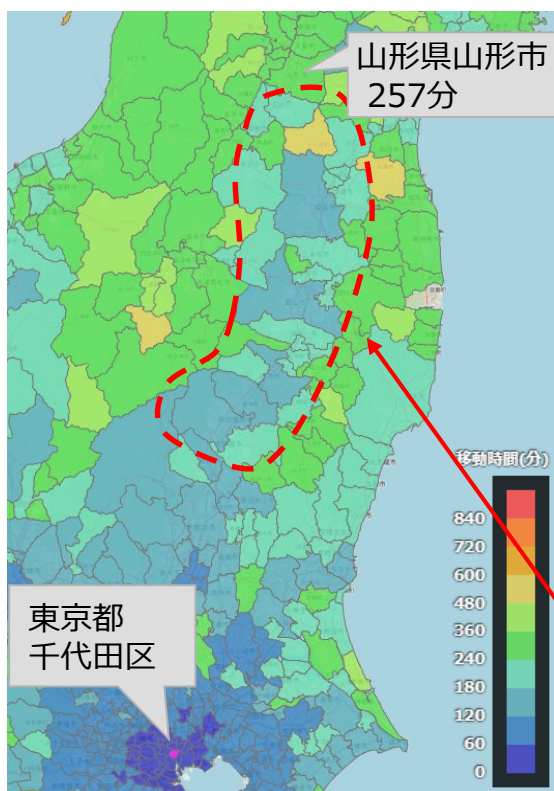
国内移動時間分析、近距離移動時間分析

(出典：ヤフー・データソリューション、ゼンリン、ヴァル研究所、住友電気システムソリューション)

- 国内移動時間分析、任意で指定した市区町村から、公共交通機関（飛行機あり／飛行機なし）・自動車（一般道優先／高速優先）別で、他の市区町村までの到達時間をヒートマップで把握することができる。
- 近距離移動時間分析、任意で指定した500mメッシュ地点から、公共交通・自動車（一般道優先／高速優先）別の到達時間について、メッシュ図で把握することができる。

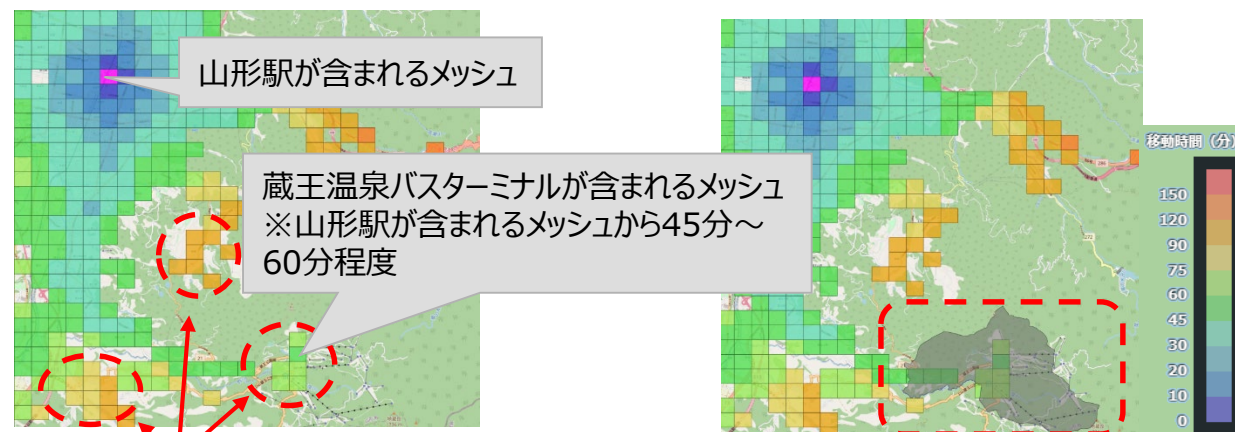
国内移動時間分析

公共交通機関（飛行機なし）を利用した際の移動時間



近距離時間分析

公共交通機関（飛行機なし）を利用した際の移動時間



蔵王温泉付近は他のエリアと比較して公共交通機関を利用した際の移動時間が短いため、アクセスの利便性に力を入れている可能性がある。

指定したエリアをポリゴンで表示する機能が追加されました。
※蔵王温泉をポリゴンで表示

新幹線の通っているエリアと通っていないエリアを比較すると移動時間に大きな差があり、新幹線による移動時間の短縮効果が大いことがわかる。